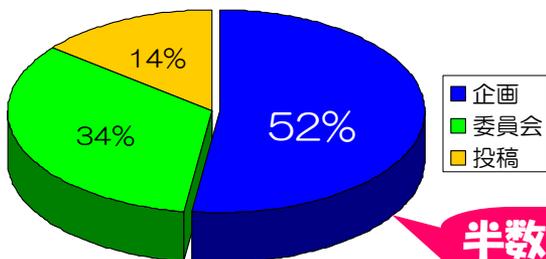


2010年度 知財管理 注目データ紹介

原稿類別

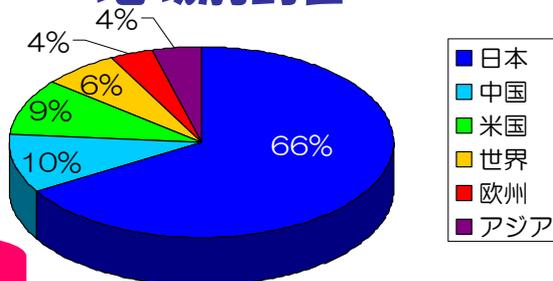
2010年4月号～2011年3月号（予定）に掲載された記事について集計しました。

原稿区分

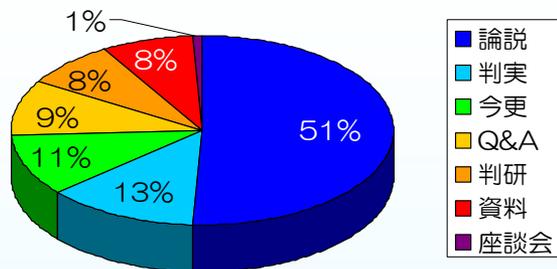


半数以上が当委員会の企画原稿です！

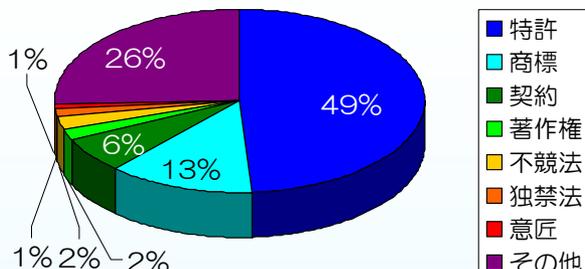
地域別割合



原稿の種類



法域別割合



ダウンロードランキング

2009年4月よりJIPAのホームページから知財管理に掲載された論文をダウンロード出来るようになりました。2009年10月号～2010年9月号に掲載された記事のダウンロード件数を集計しました。（会員に限る）

★総合順位（ホームページ掲載後3ヶ月間のダウンロード件数） ※執筆者は敬称略

1位	今更 (企画)	1月号	効率的で漏れのない特許調査（前編・後編）	鈴木 利之
2位	論説 (企画)	5月号	管理知財から経営知財へ -経営戦略策定のためのパテント・ポートフォリオによる経営課題の発見方法-	山崎 攻
3位	論説 (企画)	2月号	拒絶対応を考える	青木 和夫
4位	論説 (投稿)	7月号	シフト補正の禁止に関する実務的側面からみた再考察	宮前 尚祐
5位	論説 (特集)	3月号	経営戦略に活かすための特許解析手法の研究	知的財産情報検索委員会第1小委員会
6位	判実 (企画)	12月号	進歩性の判断基準	細田 芳徳
7位	論説 (特集)	3月号	発明の保護及び権利活用を図るための特許明細書は如何にあるべきか	伊東 忠彦 大貫 進介 伊東 忠重
8位	論説 (特集)	3月号	医薬品開発における知的財産上の論点と戦略	バイオテクノロジー委員会
9位	論説 (委員会)	8月号	“シフト補正”の運用状況及び実務上の留意点について	特許第1委員会第4小委員会
10位	論説 (委員会)	8月号	これからの知的財産組織のあり方について	知的財産マネジメント第2委員会第3小委員会

■ 特許の権利化、経営との関係についての論説に関心が高い傾向が見られました ■

会誌広報委員会ってこんな感じ

委員会活動内容と、会誌広報委員ならではのメリットを紹介★

企画立案

第1小委員会

- 論説一般企画
- 今更・Q&Aシリーズ 等

第1・第2合同
特集号企画

第2小委員会

- 判例と実務シリーズ
- 判例研究シリーズ 等

自分が気になるテーマでの企画立案が可能！実務で疑問に思っていること、悩んでいることをそのまま提案できます。

執筆者検討 & 執筆依頼

「判例と実務」では、委員が判決を選定しています。多くの判決文に目を通すので、判例の知識を増やせます。

原稿執筆依頼で、普段会えない一流の社外専門家と会うことが可能です！人脈作りにもってこい。



元知財高裁所長 塚原先生と面談

JIPA各委員会の原稿や外部からの投稿原稿を受領

原稿査読 & 掲載可否判断

掲載OK!



内容の良し悪しのみでなく、編集上の問題はないか等、総合的に判断しています。超最新の原稿を読めますよ！



会議風景

執筆者との 修正やり取り

文章の表現や構成、読み手への分かり易さを意識するようになり、文章力が向上します。

新刊書紹介・編集後記作成

知財管理誌完成

新刊書紹介を書くと、タダでその本がもらえます！

法域・地域問わず、全ての記事に目を通した上で評論を行います。自分の担当分野以外の知識を獲得でき、視野や観点も広がります！

会誌評論



知財管理誌の最終頁に編集委員として自分の名前が！ささやかに自己満足。

総合的な知財知識・広い人脈を得られるのが会誌広報委員！